



民間活力導入事例

引き続き、PFI事業の事例の概要をお知らせします。

○北九州市立思永中学校（H18～）

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した中学校の校舎、プール、体育館等の建替えをPFI事業（BTO方式）で行った。 ・プールは、通年利用が可能な屋内温水プールとして整備し、PFI事業者である指定管理者が管理して、学校の授業等で使用する以外の時間帯は、市民プールとして開放する。 ・事業地のうち、学校施設用地を除く土地に事業用定期借地権（50年）を設定し、民間事業者が独立採算により施設整備を行う（大学院）。 ・敷地面積 約 28,105 ㎡ ・延床面積 約 13,458 ㎡ 	<p>九電工HPより</p>
事業期間	17年（管理運営は15年）	
総事業費	約31億円（税込）	
VFM効果	23.7%	

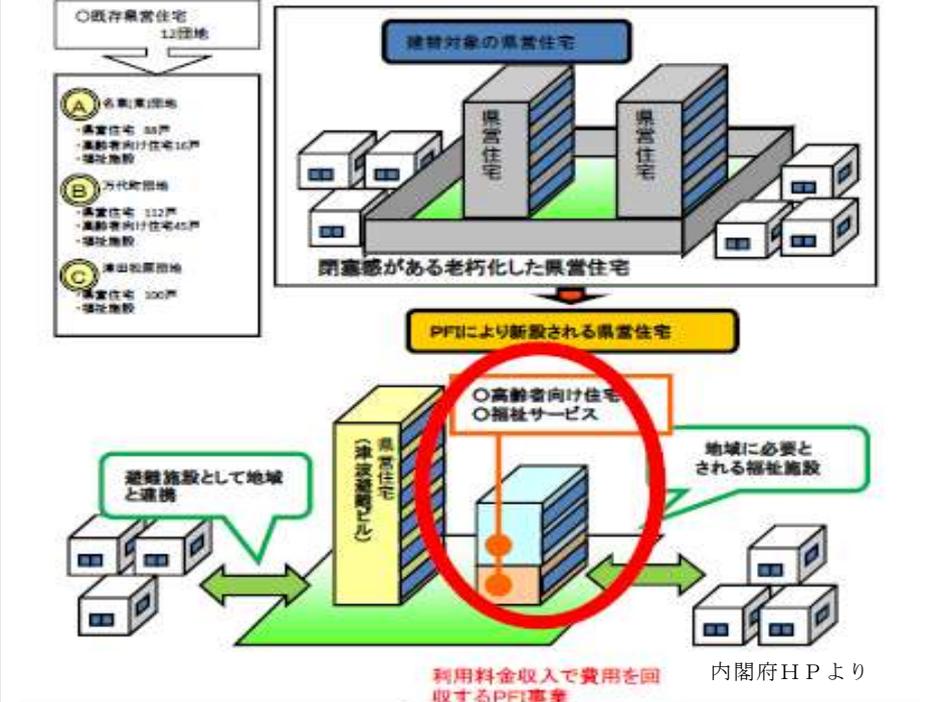
○京都市立学校耐震化PFI事業（H22～）

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震性が不足する市立学校5校の耐震化をPFI事業（RO方式）で行った。 ・従来の方では、仮設校舎を設置しての長期の工事が必要であったが、最新の工法を採用することで、校舎を使用しながら耐震化を図ることができた。 ・事業者は、耐震工士のほか、5年間、建物及び設備の定期点検を行う。 ・VFMは、当初2.5%と見込まれていたが、落札者決定時には23.7%と大きな効果をあげる結果となった。 	<p>京都市HPより</p>
事業期間	5年3か月	
総事業費	約8.7億円（税込）	
VFM効果	23.7%	

○鯖江駅周辺駐車場整備事業（H14～）

<p>事業概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ J R鯖江駅周辺の駐車場整備を P F I 事業（B O T方式）で行った。 ・ P F I 事業者が駐車場 1 か所の新設に加え、既存の 4 つの駐車場の機器の更新を行い、その後 7 年間所有・管理し、施設整備、更新、運営に係る費用を利用料金収入で賄う独立採算型の事業 	 <p>内閣府HPより</p>
<p>事業期間</p>	<p>7 年</p>	
<p>事業効果</p>	<p>それまで、3か所の有料駐車場で約 3 千万円の料金収入あり。本事業により、1 か所を無料から有料に切り替え、新設と合わせて 5 か所の有料駐車場で 4 千万円弱の料金収入（7 年経過後は、市が所有・管理する。）</p>	

○徳島県営住宅集約化PFI事業（H24～）

<p>事業概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化した県営住宅 3 団地の建替えについて、P F I 事業（B O T方式）で行った。 ・ 団地の一部にサービス付き高齢者向け住宅を整備 ・ 団地部分はサービス購入型事業として実施し、高齢者向け住宅部分は独立採算型事業として実施 <div data-bbox="427 1106 1382 1845" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>利用料金収入で費用を回収するPFI事業</p> <p>内閣府HPより</p> </div>	
<p>事業期間</p>	<p>2 2 年</p>	
<p>総事業費</p>	<p>約 5 5. 5 億円（税込）</p>	
<p>V F M 効果</p>	<p>1 4. 0 %</p>	